

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先： report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年8月4日

派遣決定番号

報告回次 1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	小山市			代表者名	浅野 正富
担当者部署	総務部職員研修所			連絡先電話番号	0285-21-1877
担当者役職	主任	担当者氏名	大島 有貴	連絡先E-mail	
住所	3238686 栃木県小山市中央町1-1-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

推薦団体名	推薦団体役職	推荐団体連絡先

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三輪 修平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにどこがよかったです等詳細に）	「ベストでなく現状のベターで構わない」という現場目線に立ったアドバイスが、明解で理解しやすかった。 豊富な事例解説と、質疑応答での回答についても腹落ちする内容であった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
	令和4年7月28日	講演	無			
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	
			13時30分	16時30分	15	
				活動時間（分）	165	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 ○掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good\\_practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/)

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	33人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	職員のRPA導入業務の整理と理解が不十分であり、RPA活用の新規拡大が今一つ進んでいない現状のため、普及促進のための仕掛けや仕組み、ルール作りが課題。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	RPAの効果的な導入と活用方法について学び、職場での導入検討のきっかけとし、RPA活用の一層の推進を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<p>課題解決のためのRPAの効果的な導入と活用方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• RPA導入への経緯</li> <li>• RPA導入の流れ</li> <li>• RPA導入段階のポイント</li> <li>• RPA運用段階のポイント</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「WinActor等のRPAツールは、Excelと同じようなイメージで日常的に使うもの」というアドバイスを受け、RPAに対するイメージ、導入への心理的ハードルが下がり、職員が導入について前向きに捉えるようになった。</li> <li>• どこか他人事と捉えていたRPAを、自分事として意識するようになった。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>受講者の全員が「大変有意義であった」「有意義であった」と回答しており、RPA導入への前向きな意見が多く得られ、研修会の目的を達成することができたと考える。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	RPAの活用により作業時間、時間外勤務時間を削減し、その分の人的リソースを住民サービスに投入することで、住民満足度の向上を目指す。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

